

昨年度に引き続き、『【エッセンシャル版】マネジメント 基本と原則』をテキストとし、4回シリーズをオンラインで学ぶことで、ドラッカーが説いたマネジメントの基本と原則を確認するとともに、マネジメント思想のフレームワークの基本を理解するとともに、明日の社会と組織、自らの生き方と働き方にかかわるマネジメントを見直す場を提供するというねらいをもって開催された。

『第1回:4月9日(土)ドラッカーが説いたマネジメントとは何か』

坂井代表理事の開講挨拶、森岡理事の講座ガイダンスが始まり、ナビゲーターとして身が引き締まりました。

井坂理事のマネジメント思想の源流を聞くことで昨年の記憶が呼び戻り、ドラッカーの生い立ち、マネジメント思想の形成を再確認することができました。

森岡理事の講義(ドラッカーが説いたマネジメントの役割と体系)では、私自身は原則に反することは破綻する、ドラッカーの言う自己実現の意味は異なるなどが印象に残りました。

ワークショップ:ニューノーマル時代のマネジメント課題では、受講者の発言が途切れず、初めて書記を務めたこともあり、タイピングが追い付かない状況でした。

受講者の真剣度が高く、緊張感の高い1回目でした。

『第2回:6月11日(土)Part1:マネジメントの使命／本業の成果をあげる』

ドラッカーの貴重な映像を改めて拝視聴することで、覚えている事、意識している事、忘れていたことを認識することができました。また、藤島理事は現在の日本の状況を非常に憂慮されておられ、ドラッカー思想がその解決の基になると感じました。

森岡理事の講義(マネジメントの使命)では、共通善>公共・公益>私的善で考えなければいけないが私自身としては最も印象に残りました。

ワークショップ:コンビニエンス・ストア事業を MSC で検討するでは、受講者は短い時間の中で多くのことを

考え、積極的に発表された。また、MSCに落とすという作業は受講者にとって初めての機会であったと思います。

受講者、自分自身も少し緊張が解けつつも引き続き緊張感の高い2日目でした。

『第3回:8月6日(土)Part2:マネジメントの方法／自己実現とチームづくり』

マネジメント研究会の岡崎様のビデオ発表は、セカンドキャリアの My-MSc 作成のストーリーを丁寧に説明された興味を引き付ける内容であり、My-MSc も素晴らしく、受講者が My-MSc を作成する非常に良い参考でした。

私自身も昨年当講座で学んだこと、My-MSc に取り組んだこと、現在それを実務で活かしていることを説明する場を頂きましたが、受講者に有意であったなら幸甚です。

森岡理事の講義(マネジメントの方法)は、過去2回と比べて講義内容の深さと範囲(ページ数ではなく内容の幅)の広さを感じました。

ワークショップ:新入社員のマネジメントの方法では、受講者にとって初めて OOMMD を作成する機会のため、課題に対する回答が少し困難な場面もあったと感じました。

講座内容の深さ、初めて OOMMD を試みる場もあり、受講者にとっては非常にタフな3日目であったと思います。

『第4回:10月8日(土)Part3:マネジメントの戦略と社会的責任』

小さな学校 OB の吉村様、中元様の発表は、My-MSc を実践されたことがベースであり、受講者にとって具体的に My-MSc を作成し、活用するイメージが湧く内容でした。

森岡理事の講義(マネジメントの方法)は、限られた時間の中で重要箇所にポイントを置かれ、すべての範囲を網羅し、説明されていることを再認識する素晴らしい内容でした。

ワークショップ:ドラッカーの言葉を学ぶは、エッセンシャル版マネジメントから本講座で学んだドラッカーの言葉を受講生があげる場であったが、皆様がいくつもの言葉をあげられ、発表が止まらない状況であった。

エッセンシャル版マネジメントを総復習し、今後に学習・実践に繋がる熱のこもった最終回でした。

最後に、企画・検討・運営の中心となられた森岡理事、ご登壇・ご協力頂いた理事の皆様、運営に関わられた皆様のご尽力に心より感謝致します。

ドラッカーの初学者でありながらナビゲーターとして参加させて頂けたこと、誠に有り難うございました。

(ナビゲーター 高橋慶直)